

第16回 「元気が出る森松展」

第16回元気が出る森松展が10／2(木)～3(金)の二日間、開催されました。二日間で計297名の来場者を迎え、盛況のうちに終了することが出来ました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございます。また来年お会いできるのを従業員一同、楽しみにしております。



実行委員長 森 直樹

【第16回森松展を振り返り】

社長 森 画樹



今回の来場者数は例年よりもさらに減少し、「ドーナツ化」は否めません。次回に向けて、講演会等のイベントの充実や開催時期、展示方法に見直しを加え、より多くの皆様に足を開運で頂けるような展示会にしたいと思います。

展示会翌週の朝礼でも、様々な意見が出ました。9時の開始ではなく10時してはどうか、連続していた講演会の時間をずらしてはどうか、また講演会は一日一回ではなく二回、三回にしてはどうかなど。重要なのは、皆様に「ドーナツ化」だけが、つまり来ていただける皆様にとっても、それをお迎えする森松従業員にとっても、有意義な展示会とはどのようなものか?を改めて考えることです。最新の商品・情報がある、といつても素材の新商品であればその使用例であるサンプルが必要ですし、機能性の素材であれば、実際の使用状況を再現し一目で理解できるような見せ方をする必要があります。また、今回はテーマ“Change the Future”発見はじつもじこから、連して、森松として何を重点的に紹介するか、というテーマに沿った商品紹介も不明確でした。

ぜひ次回は時代と時勢を反映したテーマ、またそれに沿った商品を展示できるよう取り組んでいきたいと思います。また来年も実行委員長として頑張りますので宜しくお願い致します。

naoki@moriguchi.net

30日	29日	29日	27日		26日	25日	24日	23日	21日	18日	15日	10日	8日	3日
(日)	(土)	(土)	<u>(木)</u>		(火)	(火)	(月)	(日)	(金)	(火)	(土)	(月)	(土)	(月)
小原 龍一さん誕生日	第五土曜日休み	上海文具展示会			稲葉 友昭さん誕生日	CS向上会議	経営会議	生産会議	解 昆さん誕生日	永年勤続表彰（キャッスルブルーファザ）	第三土曜日休み	岩間 正美さん誕生日	南雲 彩さん誕生日	第二土曜日休み 文化の日
					14時10分～15時10分	15時30分～16時30分	18時00分～19時00分							



Quiz 「クイズコーナー」 Quiz

次の問題(1)～(4)はそれぞれ計算の決まりがあります。
ア～オを参考にして?に入る数字を答えて下さい。

①ア {2, 8} = 6 イ {7, 15} = 8
 ウ {15, 8} = 7 エ {9, 5} = 4
 オ {6, 12} = 6

③ア {3, 4} = 11 イ {5, 2} = 9
 ウ {6, 5} = 29 ウ {3, 8} = 23
 オ {4, 9} = 35

②ア {2, 8}=5 イ {5, 7}=6
ウ {6, 10}=8 エ {9, 5}=7
オ {6, 12}=9

④ ア {3, 4} = 2 イ {5, 2} = 6
 ウ {6, 5} = 2 エ {3, 8} = 10
 オ {4, 9} = 10

問、 $\{4, 7\} = ?$

問、 $\{4, 5\} = ?$

答えは12月号に掲載します。

途中、中國の人たち
れない言葉に違和感が
したビリヤード中国語
なつたので調べてみまし
いなるほどと思いまし
ビリヤード＝台球（
インボール＝九球、エイ
トボール＝八球＆八黒、
キューリ＝球竿、タップ＝
皮球、ブレイク＝開球、
ナイズショット＝好球、
ファール＝反規、手球＝
母球、的球＝目的、
球など



松井宣和（製造部）



「文具組合慰安旅行」



加藤貴幸(製造部)



この度、文具組合の慰安旅行に参加させていただきました。会長、パートさん達計13名で参加、目的地は石川県、日本三名園の一つ兼六園と21世紀美術館、石川県の台所近江市場です。

栄からバスに乗り3時間かけて最初の目的地兼六園に向かいました、ここで兼六園に付いてご説明したいと思います。兼六園とは、水戸偕楽園（かいらくえん）、岡山後楽園（こうらくえん）とならぶ日本三名園の一つ、兼六園。兼六園は江戸時代の代表的な大名庭園として、加賀歴代藩主により、長い歳月をかけて形づくられてきました。金沢市の中心部に位置し、四季折々の美しさを楽しめる庭園として、多くの県民や世界各国の観光客に親しまれています。

この日、前日までは天候が悪いとニュースで言っていたのですが当日、暑くもなく寒くもなく見事な秋晴れでした。兼六園内をガイドさんの説明を聞きながら散策、自然に囲まれ空気の綺麗な場所でリフレッシュさせてもらいました。その後各自、第2の目的地、21世紀美術館の見学をしました。普通の美術館とは雰囲気が違い白を基調とした建物でガラス貼りにしてあり、日の光がたくさん入ってきてとても明るく広々とした空間でした、私は芸術は良く分かりませんでしたがいろいろと目を引く展示物がありました。最後の目的地、石川県の台所近江市場でお買い物をしました。日本海で取れた新鮮な鮮魚が安価な値段で買えます。他にもいろいろなお店入っていて観光客以外の一般の人も買いに来っていました。

貢つ人も元る人も活気あふれる場所でした。
今回、参加させていただいてとても楽しかったです、プライベートでもう一度観光してみたいと思いました。

「獨立開業」

成瀬勝英（配達部）

起町へ嫁と自転車屋1名を連れて行く。以前は名古屋にて有
た店からE氏が栄町に独立開業して2年が経つ。元々、個別な
形の英國製・高級自転車という事もあり、中部地区では由その
自転車の販売店で有つた名東区の店から販売権を譲り受け、全
国でも珍しい専門の自転車店を始めたのだ。E氏の独立の夢は
10年前から聞いてはいたが、高額な自転車がそれ程に売れるとは
思えず(以前の店は自転車屋では珍しい会社組織である)現実離
れた夢より、サラリーマンとして一生を終えるものと思えた。し
かし会社内部の状況や立場は彼は課長、外部からは想像しにく
い。自分の営業方法が会社には理解されず、幾度かの衝突も有つ
たようだ。お客様の滞在時間が長い、宮利に繁栄されないお客様が多
い・自転車の組み立てに要する時間より、お客様の無駄と思える
会話が多い等。実績として日本一の高級自転車を売る社員では
有るが他の目からは、そうした無駄を無くせば、もっと効率良く
売れる見えるのだろう。結果、日報として、その日の来客数や
滞在時間、その内容まで報告する事になっていた。E氏は解かって
いた。商品の価値はお客様が決めるもの。高いと思えば買わな
いし、その価値を認めれば買う。要是その道筋をどう付けるか。
例えは賣らんが為営業として必至に商品の良さを説明して
も、そこには利害関係がある為、貞意を疑う。しかしお客さん同
士の本音としての会話が、買い手の迷いを決断させる場合も有
る。店には来ても購入する迄に1年も2年も掛かるお客様も
多い。見無駄と思える来客も販売員の内E氏はあまり自転車
の売り込みはしない。だから人の集まる店が良い、何度も足を運
び、遊びに来るお客様も大切。「開業した当初は色々と大変
だったけど助けてくれたのも、皆お客様なんだ。いい情報を教えて
てくれるし。以前に僕に熱く語ったお店(喫茶店も兼ねた、
ゆつたりとした時間の中で自転車談義ができる)とは程遠いが、
小さなお店に入りきれず、店の外でまで話をする来客(日本全
国、最近は外国からも)を観ると何だか、こちらも自分の事のよ
うに嬉しく思える。僕も何も買わずに遊びに来るだけのお客の一
人ですが。」

株価暴落……の原稿を書いている時は、日経平均84000円台で取引終了しています。この1ヶ月でどれだけ下がったのだろうか。来週になればアメリカの公的資金注入がありどの程度持ち直すのかな。持ち直しても一時凌ぎという感じがする。1日経過すればまた上がったり、下がったりの繰り返し、劇的に上がる材料は見当たらないような気がする。何回も思うし何回も書いた事がありますが、今の時代時間の経過が早い、情報が早いので即反応、マスクミ即伝える……良いのか悪いのか、すぐに市場が反応する。マスクミの扱い方によつては、その時潰れない会社もあつたかも知れない。悪い情報程早く、悪い情報程マスクミは即反応。面白おかしくマスクミが調整している話題もあるような気がする。眞実をきっちり伝えないマスクミ、特にテレビに魅力はあるのだろうか。そんなテレビをみんなが見ないからテレビの広告宣伝にお金を出したがらない企業も多くなったと思う。その結果、「広告代理店の日本のトップである電通が全社売上は1300億9000万円となり、前年同月比で83.0%の値にとどまっている。広告業界全体に景気が悪いと言っていたが。あの電通が、ここまで悪いいとは正直ショックだ。」という内容をWEB上で見かけた。液晶が手軽になつたから電車内広告や自販機などの屋外で映像宣伝が見かける。自分が必要な時に検索して、WEBでも、映像を見る事ができる。テレビで宣伝するより当然格安で宣伝できる。効果も多大にあると感じる。これからもどんどんテレビ離れが始まつて、テレビ局も吸収合併の時代があるのかも知れない。

今回は明るい話題で書きたかったが、株価暴落より私には阪神タイガースがマスクミ悪徳業者の読売系の球団に逆転で優勝を奪われて、心が落ち込んだ週になり、こんな文章になつたことをお許しください。阪神優勝グッズはどの程度作製終了していたのか、その無駄になる費用と今後の関西経済が心配です。そして次の監督は誰なの……それも心配です。

黒松康郎（東京オフィス）



「懐かしい味」

安井浩二（企画営業部）



「なばなの里」

西垣浩司（製造部）



益休みに実家へ帰郷したときのことでした。親父から「市場が閉店したんだわ」と。市場とは実家の裏にある「道徳銀座ストア」昔ながらの、いかにもつて感じのところです。それぞれのお店には後継者が無いところが多く、数年前に近所に「アピタ」ができてから客足が少なくなったのも影響し、それが理由で閉めてしまつたらしい。私にとっては、物心ついたときから毎日のように通つていた思い出深いところでしたので寂しい思いでした。「え、じゃあ肉屋は?」このコロッケは、私にとっては、どの店よりも、ここが一番。(この味で育つんだからしようがない)時折、懐かしく思い、近くを通りたら食べよう。と思っていましたが、ここ10年近く、口にしていませんでした。

この肉屋さんの行方は? 残念ながら、ご主人が病気になつてしまい、これを機会に廃業したそうです。あのコロッケは、もう二度と食べられなくなつたと思うと寂しさが倍増した感じでした。

話しあはれますが先日、ファミリーマートで「R45ファエ」を発見! これは、45~49歳の男性をターゲットにした60~70年代に人気のあった菓子や玩具などを限定販売し、「R45は仕事、家庭両面で多くのストレスを抱えている世代。幼少期を思い出し、心を和ませてほしい」という企画。陳列された商品を懐かしく思い、ホーリンバー、メロンのカッփに入つたアイス、サイコロキヤラメルにカルミン、ハイクラウンチョコなど、ついいまどて大人買ひ? (大した金額ではないが子供の頃はそんなに買えなかつたからつい反動で) パチンコの景品のようになつて持ち帰り、家内は「うわあ、懐かしい」さうそく食べてみると、あの頃の味につい、笑つてしまつた。子供達は「なんじや、こりや、うーん微妙」と、あまりウケなかつた。今、思えば当時の駄菓子なんかは、さすがに農薬やメラミンは入つていなければ結構、怪しい食べ物も多かつた感じがしますね。なんだかんだと言ひながら昔話に盛り上がり、あのコロッケは、もう食べられなくなつてしまつましたが、その分、時の「懐かしい味」に楽しませてもらつた気がしました。

A black and white line drawing of two groups of flowers, possibly cosmos. The flowers have many petals and a central cluster of stamens. In the foreground, there are two main stems; the left one has three flowers (two open, one closed) and the right one has two flowers (both open). Behind them, there are more flower stalks with buds.

連休に家族と「なはなの里」に行つてきました。偶然にも、ダリア・コスモス祭りが開催されました。長女は相変わらず、散歩しながらコスモスの色とりどり(ピンク・白・赤等)を写真撮影していました。園内は連休のせいか人ごみになつてしまい、私が帰ると見たいと言うので、妻と相談して夜までいる事にしました。さすがに夜になると人ごみがまして、撮影するにも何度も何度も撮り直しをしている長女の姿が痛々しく思えてなりませんでしたが、本人はイルミネーションが魅力的と言う事で撮影をやめることなく楽しんでいました。さすがに車の中では疲れはてて、帰宅するまでぐっすり状態でした。なばなの里で満喫し、いっぱい楽しめたと子供達から言われたので良かったと思いました。

